

chioko

藤田 美幸 / 須藤 ゆう / 石川 雅大 / 山崎 海 / 吉田 夏希

Nakagawa, Tochigi
Local Vitalization Cooperator
Annual Report 2024.4-2025.3

Miyuki FUJITA
Yuu SUDO
Masahiro ISHIKAWA
Kai YAMAZAKI
Natsuki YOSHIDA

Design: Masahiro ISHIKAWA

令和6年度那珂川町地域おこし協力隊
活動報告書

chioko

Miyuki FUJITA / Yuu SUDO / Masahiro ISHIKAWA / Kai YAMAZAKI / Natsuki YOSHIDA

繋がりに感謝の3年目

観光にまつわるプロモーション

P6

藤田 美幸

おいしい!たのしい!うれしい!2024

農産加工品の製造・販売・商品化

P8

須藤 ゆう

那珂川町のこれからに向けて

馬頭高校の魅力向上

P10

石川 雅大

深化の2年目

移住・定住

P12

山崎 海

チャレンジとたくさんの経験 レベルアップの1年

観光協会のサポート

P14

吉田 夏希

Nakagawa, Tochigi 栃木県那須郡 那珂川町

栃木県の東北東に位置し、北部は大田原市、南部は那須烏山市、西部はさくら市、東部は茨城県大子町、常陸大宮市と隣接する人口約1万4千人の町、那珂川町。東西約22.0km、南北約18.9kmと東西に長く、総面積は192.78km²で、県全体の3%を占めています。町の中央を流れる那珂川は関東でも有数の清流で、町名の由来となっています。人口減少・流出や高齢化に伴い、様々な課題を抱える那珂川町ですが、清流とこれを取り囲む里山が織り成す豊かな自然、温泉や美術館、ゴルフ場やキャンプ場などの観光施設が、訪れる人々の心を癒しています。この町に暮らす人々の心や想い、そして受け継いできた文化が、那珂川町を魅力ある町にしています。



chioko

地域おこし協力隊（略称：ちおこ）とは、2009年度から総務省が実施する制度です。1～3年間、都市部から過疎化の進む地域に移住した「協力隊員」が自治体の委嘱を受け地域の問題解決や活性化のための活動（町おこし）に携わります。令和5年度の隊員数は全国で7,200人。令和8年までには10,000人を目標として各地域が取組を進めています。全国の協力隊員の約7割が任期終了後も定住しており、地域での起業につながるケースもあります。那珂川町では現在5名の隊員がそれぞれの強みを活かし、農業や観光、移住・定住、学官連携など幅広い分野で活動を行っています。

Miyuki FUJITA 藤田 美幸

〔活動開始年月〕 二〇二二（令和四）年四月
 〔活動テーマ〕 観光にまつわるプロモーション業務
 〔出身〕 那珂川町小砂
 〔前職〕 営業（医薬品・訪問診療）
 〔趣味〕 美味しい飲食店を探すこと

繋がりに感謝の3年目



Local Vitalization Cooperator in Nakagawa

町PR動画作成

昨年度に引き続き、協力隊の吉田さんと一緒に町のPR動画撮影を行いました。今年度はカタクリ・イワウチワなどの花の紹介や、観光協会からの依頼でレンタサイクルを利用したサイクリングツアーの動画などを作成しました。たくさんの方の観光スポットがありながらも、地元の方こそあえて行かないところが多いかと思えます。動画でも見ることができるようになって役場入口や観光協会スクリーン、YouTubeでも配信することにより、町内外の方が目に留め、町を観光したり訪れたりするきっかけになれば幸いです。

町の魅力を伝える活動

馬頭小学校の授業で、那珂川町の魅力についてお話しをさせていただきました。児童の皆さんは「那珂川町の自慢」を学んできており、随時質問を交えて熱心に話しを聞いていました。また、2月には馬頭・小川中合同で開催される立志式と、馬頭中3年生の授業でもお話しをする機会をいただきました。「食・文化・自然・温泉」に恵まれたこの町は、本当に魅力的です。私は進学で一度こちらを離れましたが、30代という今の年齢で帰ってきて良かったと思っています。私や他の協力隊が、本気でこの町を好きで、楽しそうに暮らしている様子を見て、進学や就学で町を離れたとしても、いつか子どもたちが帰ってくる選択肢に繋がれば嬉しいです。

視察案内

那須野ヶ原青年会議所の方が視察に訪れ、案内をさせていただきました。大田原市付近にお住まいの方々でしたが、この町を観光されるのは初めてで、皆さん目を輝かせながら「身近にこんな素敵なスポットがあるなんて」と驚かされていました。その後、会議所の活動内で町を巡るツアーを企画され、鷺子山上神社などの観光地を一日かけて巡っていただきました。近隣市町の方でもこの町を観光として訪れたことがない方も多く、いざ来町されると「那珂川町面白いね」と言って楽しんで頂けるケースがたくさんあるように感じます。観光PRという点、つい県外や都内を思い描いてしまいがちですが、まずは県内近隣の方からこの町の魅力を堪能していただきたい、と強く感じました。また、これまで町PR動画や、観光パンフレットの作成により観光情報を発信してきましたが、実際に視察に同行し、皆さんのリアクションを目にすることに、私もとても町の魅力の再確認と自信に繋がりました。

コメント

無我夢中で過ごさううちに3年が過ぎ、任期終了となります。今後は那珂川町に残り、仕事を続けていく予定です。始めは「地域おこしって何をやるんだろう？」とおっかなびっくりでのスタートでしたが、今まで経験したことのない観光分野についてたくさん学び、出会いをいただけたことに心から感謝をしています。温かく私を迎え入れて助けてくださった町の皆さん、本当にありがとうございました。

須藤 ゆう

Yuu SUDO

〔活動開始年月〕 二〇二二（令和四）年四月

〔活動テーマ〕

農産加工品の製造・販売・商品化
 ／家庭と地域の食育の推進／料理教室講師
 ／その他地域おこしに関する業務

〔出身〕 三重県四日市市

〔前職〕

栄養士／一般事務／看護補助／カフェ勤務
 ／益子町地域おこし協力隊

〔趣味〕

キャンプ／食べ歩き／料理／温泉巡り／旅行
 ／手芸／農作業／読書



おいしい！
 たのしい！
 うれしい！
 2024



Local Vitalization Cooperator in Nakagawa

家庭と地域の食育の推進

令和5年5月からスタートした地域コミュニティ食堂ですが、今年度も実施し、毎月10〜25名くらいの方に利用していただいています。遊びに来てくれる子どもたちやご家族の笑顔や「おいしかった」「また遊びに来たい」の声が本当にうれしい気持ちになります。お手伝いに来てくださる地域のみなさん、食材を提供してくださる農家さんや事業者さんに支えられて、今後も継続していきますので遊びに来てくださいね！

農産加工品の開発、製造商品化

耕作放棄地などを活用し、ひまわりを栽培することで里山の景観を守り、種を搾油し、油を商品化したいと思い昨年からの実施。今年度は農地を変えて、地域の方と一緒に畑の準備や種まき、除草まで実施しました。種まきには20名の方に参加いただき、およそ7反ある畑にひまわりの種を蒔くことができました。ひまわりは綺麗に咲き、開花している間は遠方からも観に来てくださる方もいました。種の収穫時期に台風と長雨が続き、収穫する時には種は腐敗しているものがほとんどで、昨年同様に種を搾油することができませんでした。来年度もひまわりの種を播き、那珂川町の新たな観賞スポットを作りたいと検討中です！商品化に向けて準備中のいしし肉を使ったカレーはレトルトパックの製造を実施しました。缶から袋に変えた結果、納得いく味にならず、再度製造予定です。ゆずジンジャーシロップも容器や中身を少し変えて今年度も製造しました。どちらも退任後に販売できるように準備中です。

3年目の集大成

『つんぼるナイトシネマ&マルシェ』

これまで、たくさんの方に支えてもらい、助けもらい活動してきました。町で出会ったみなさんと一緒に楽しい事がしたい！そんな思いで3年間温めてきました。実施するために仲間を募りました。すると想像以上に「協力したい！」とやってくださる方がいて嬉しかったです。11月の開催日に向けて、半年前から月一の打合せやサンタヒルズでの現地調査など当日までみんなで準備しました。

開催当日、開場から少しずつお客様が来場し、おいしいご飯やクレープを食べたり、火おこし体験したりとても賑やかに、映画の上映時間が近づくにつれて、さらに増え、上映場所は満員！映画の上映が終わる、観ていた子どもたちから「また映画観たい！」などのうれしい声かけがありました。本当にたくさんの方に来ていただき、たくさん笑顔が見ることができたことは私にとっても素晴らしい経験になりました。

やごう

私が毎日、笑って楽しく活動できたのは那珂川町のみなさんや友人や家族、本当にたくさんの方の協力や支えがあったからです。協力隊としての任期は終わりますが、これからも那珂川町で「おいしい、たのしい、うれしい」をたくさん広げていきたいという気持ちはこれからも変わりません。みなさん本当にありがとうございます。那珂川町に来て良かったです。

Masahiro ISHIKAWA 石川 雅大

〔活動開始年月〕 二〇二三（令和五）年四月
〔活動テーマ〕 馬頭高校の魅力向上、学官連携業務

〔出身〕 栃木県鹿沼市
〔前職〕 学生／大学職員
〔趣味〕 音楽を聴くこと

那珂川町のこれからに向けて



Local Vitalization Cooperator in Nakagawa

HITOTEMAの開設・運営

昨年度から準備をしていた「コミュニティスペースHITOTEMA」を4月23日に開館しました。平日に高校生の放課後の居場所提供を継続して行っています。7月には高校生とHITOTEMA内の壁塗りDIY、10月末には高校生だけでなく小中学生や未就学児、地域の方々なども参加できる「ハロウィンお茶会」を開催しました。ハロウィンイベントは、宇都宮大学地域デザイン科学部の学生2名が企画から準備、運営まで行い、HITOTEMAを通じて幅広い世代の方々が交流することができ、素敵なイベントとなりました。今後もより多くの高校生に利用していただけるよう、場所の整備や季節ごとのイベントなどを計画しています。

馬頭高校との活動

馬頭高校1〜2年生が総合的な探求の時間に行っている「那珂川学」に同行し、高校生との関係性を深めながら、地域の中で学習をしている様子を記録しています。9月には普通科一年生の「那珂川学」の時間に地域課題の見つけ方と地域活動への発想の広げ方について講和をさせていただきました。その後の時間はテーマごとのグループで導き出した現状や課題を、面白い/やってみたいと思える活動へと発想を広げるためのファシリテーションを行いました。2月にはながわ水遊園で開催された「ハンドメイドマルシェAQUA」や東京都豊島

区にあるイケサンパークでのイベントで高校生とともに馬頭高校のPR活動や商品販売などを行いました。

県内大学との関係性強化

「コミュニティスペースHITOTEMA」での宇都宮大学学生の新規受け入れをはじめとして、「産官学連携ブランディング事業」での同大学学生（共同教育学部）の活動サポート、同学部「野外絵画演習」「野外スケッチ」の那珂川町開催誘致、同大学大学院「地域デザインプロジェクト（デザイン提案）」の実地講義（那珂川町）への協力、地域づくりNPO団体の学生の商店街散策同行など、県内大学生の活動の促進や新たな活動の誘致を行なっています。講義終了後や卒業後の学生と那珂川町との継続的な関わりを期待しながら、魅力や課題を豊富に含んだ那珂川町で、活動を通したより良い学びが提供できるようにこれからも努めていきます。

やりごと

来年度からは協力隊としての経験を活かしながら、馬頭商店街の空き家を活用して那珂川町で建築設計／デザイン／まちづくりを行う会社を創業する予定です。2年間という短い間で協力隊は退任となりますが、那珂川町をよりよい町にしていきたいために引き続き活動を行っていきます。この4月から始まる新しいチャレンジもぜひ応援していただければと思います。

Kai YAMAZAKI

山崎 海

〔活動開始年月〕 二〇二三（令和五）年四月
 〔活動テーマ〕 移住・定住に関する業務
 〔出身〕 栃木県大田原市
 〔前職〕 電気関係／IT関係
 〔趣味〕 ギター／生き物

深化の2年目



Local Vitalization Cooperator in Nakagawa

地域資源情報バンク物件登録説明会

本年度、役場と協力し町内4か所で物件登録説明会を行いました。最初は結果がついてこず心が折れそうになりましたが、ケーブルテレビ、チラシ、SNSで周知した結果、説明会をきっかけに念願の物件登録にたどり着くことができました。同時に地域資源情報バンクへのお問い合わせも増え、一つの積み重ねの結果を感じることができたので、来年度も継続していきたいと思えます。

地域資源情報バンクへの物件掲載

昨年度に引き続き、地域資源情報バンク登録物件の掲載業務を行っています。移住を検討する際、特に重要となるのが住まいです。サイト利用者がイメージしやすい情報提供を心掛け、物件登録者様にもご協力いただきながら、物件の撮影や情報掲載を行いました。

空き家内見対応

円滑に物件の内見案内ができるよう、役場担当者との連携を密にし、内見希望者様との日程調整、お問い合わせや電話対応等を行っています。以前、内見希望者様にサイト上に複数ある物件の中からご自身の希望に沿った物件が見つからないというお問い合わせがありました。その方はIT機器の活用があまり得意ではないとのことでしたので、希望物件の詳細を聞き込み、地域資源情報バンクサイト内の条件に適する物件のURLをメールを通してご提供させていただきました。実際はその物件を内見した際には、「ここまで丁寧に対応していただいたのは那珂川町が初めてです。」とお声がけいただき、非常にやりがいを感じることができました。

高手の里体験住宅

町民の方から「那珂川町の周知には体験住宅の活用が不可欠」とのご意見をいただきました。移住促進イベントでも体験住宅への関心は高く、より具体的にPRするためにも、自ら体験することが重要だと考え、実際に高手の里体験住宅で一日体験宿泊を行いました。滞在中はインスタグラムのライブ配信機能を活用し、映像を通して体験住宅の紹介を行い、宿泊後には施設に必要と考える設備やメンテナンスの改善点をまとめたレポートを作成しました。動画を見返すと手ブレが目立つなどの課題があったので、より効果的な施設紹介動画の作成について検討し、「体験住宅」をより多くの移住希望者に利用していただけるようPRしていきます。

移住・定住促進パンフレットの作成

役場と協力し、移住者インタビューを中心とした移住・定住促進パンフレットを宇都宮メディアアーツ専門学校様と共同で作成しています。近年、若い世代の方が新規就農等を目的として移住する例が増えてきており、20〜30代の方々が手に取りやすいパンフレットを目指し、作成しています。また今年度はたくさんの方の移住促進イベントに出展し、パンフレット等の広報物や興味を持っていただけるようなブラス作りの重要性を実感しました。今後も様々な工夫をしながらイベントを実施していきたいと考えています。

Natsuki YOSHIDA

吉田 夏希

〔活動開始年月〕 二〇二三（令和五）年四月
 〔活動テーマ〕 観光協会のサポート、観光に関する業務

〔出身〕 神奈川県横浜市

〔前職〕 化粧品の研究職

〔趣味〕 美味しいものを食べること／歌うこと／読書

チャレンジとたくさんの経験
 レベルアップの1年



Local Vitalization Cooperator in Nakagawa

健康・美をテーマとしたイベントの開催

昨年度から健康と美をテーマとしたイベントを開催しています。今年度は「町内の方に馬頭温泉郷の魅力を伝えたい」という思いで、温泉がメインのお話し会を開催しました。また、町外の方向けに味噌づくり体験をベースに健康・美をテーマにしたイベントを開催しました。味噌は出来上がるまでに時間がかかるということから、このイベント当日だけではなく、味噌が完成し使用する度に那珂川町を思い出して欲しいという意味を込めています。今後も改善しながら続けていきたいと思っています。

特産品販売・PR

都内を中心に特産品の販売PRを行いました。日本橋イベントスペース、美しい村まつり、友好都市である東京都豊島区で行われるイケサンパークファーマーズマーケットに出店しました。今年度は昨年度からパワーアップし、認知度アップ・お客様との会話が弾むような掲示物の作成を行いました。

ツアースタッフ

観光協会が主催しているツアーのスタッフを務めました。今年度はお客様に町の魅力をより知っていただきたく、おすすめスポットなどを記載した紙を配布しました。また、移動中のバスの中で、町の資源や生活から感じられる魅力をお伝えする時間をいただきました。お客様にツアーを通して町を知ってもらい、今後も足を運んでいただけるように工夫しています。ツアーの様子などは協力隊のインスタグラム等で発信していますので、ぜひご覧ください。

フリーペーパーの作成

現在、町内のお花の紹介、史跡紹介のフリーペーパーを作成しています。これまでの2年間で様々な経験をさせていただきました。町の魅力が伝えきれていないことが課題と感じていました。そこで、SNSだけでなく現地に来た人へ、その場で町の良さを伝えていけるよう作成に至りました。町内外多くの方に手に取っていただき、魅力を口コミで伝えていければと思います。

一日警察署長

「秋の全国交通安全運動週間」で一日警察署長を務めさせていただきました。町を盛り上げていく上で安心安全は基盤となるため、より良い町を作っていくためにも交通安全を心がけましょう。

メディア出演

今年度も藤田隊員との共同事業で町のPR動画に出演させていただきました。また、昨年度の繋がりに、とちぎテレビの番組に出演させていただきました。町内外多くの方に見ていただき、町の素晴らしさを感じていただきたいと思います。

最後に

今年度もたくさんの方に支えられ、様々な経験をさせていただきました。楽しく活動させていただきました。いよいよ最終年度となります。感謝の気持ちを忘れず、退任後に向けて「自分ができることは何か」を考えながら引き続き町おこしに努めてまいります。今後ともよろしくお祈りします。

